

歴史総合「Ⅰ.産業革命」を学ぶにあたって 教材解説及び授業の進め方の例

「0-Ⅰ」「歴史総合の教材について」の内容を、教材の項目を見ながら読めるようにしました。どのような教材が用意されているか、授業の流れとともに確認できるので、どうぞ参考になさってください。

第Ⅰ単元「産業革命」教材一覧

Ⅰ	産業革命	歴Ⅰ-Ⅰ	学ぶにあたって
		歴Ⅰ-2.Ⅰ	テキスト
		歴Ⅰ-2.2	予習プリント
		歴Ⅰ-2.3	予習プリント_答え入り
		歴Ⅰ-3.Ⅰ	ワークシート
		歴Ⅰ-3.2	ワークシート_答え入り
		歴Ⅰ-3.3	視覚補助教材
		歴Ⅰ-4.Ⅰ	資料を読みとろう
		歴Ⅰ-4.2	資料を読みとろう_答え入り
		歴Ⅰ-5	漢字テスト
		歴Ⅰ-6.Ⅰ	重要語句説明
		歴Ⅰ-6.2	確認テスト

歴Ⅰ-Ⅰ「学ぶにあたって」

項目

教材一覧及び教材の概略説明 1～7 頁
本単元の概要や注意点 8 頁

「学ぶにあたって」(本教材)の8頁以降に、本単元の概要や注意点が記述してあります。

- 1 産業革命の扱いの範囲
- 2 1 学期の最初の時期の授業
3. 既有知識の違い

解説

教材のタイトルを表します

空色は
教師用資料であることを示します

この教材の主な項目(見出し)を載せました。教材が取り上げている内容がわかります。

この教材に関する解説が載せてあります。授業で使用する際の参考になさってください。

歴史総合「Ⅰ.産業革命」を学ぶにあたって 教材解説及び授業の進め方の例

「0-Ⅰ」「歴史総合の教材について」の内容を、教材の項目を見ながら読めるようにしました。どのような教材が用意されているか、授業の流れとともに確認できるので、どうぞ参考になさってください。

第Ⅰ単元「産業革命」教材一覧

歴Ⅰ-Ⅰ	学ぶにあたって
歴Ⅰ-2.Ⅰ	テキスト

印字見本

この教材のプリントアウトの一部をペーストしました。紙幅の都合上、小さくなり、見づらいと思いますが、解説を読む際の参考になさってください。

歴Ⅰ-2.1「テキスト」	
I. 産業革命 1. 産業革命のきっかけ 2. 産業革命とは 3. 経済のしくみの変化—資本主義の発展 4. 資本主義の問題 5. 社会主義の広がり	項目 さんぎょうかくめい I 産業革命 さんぎょうかくめい I. 産業革命のきっかけ 16世紀にヨーロッパからアジアへ船で行ったり来たりするようになりました。ヨーロッパの国々は、アジアのものをたくさん輸入するようになりました。特に、インドで作られていた綿織物は、軽くて美しいものであったので人気商品でした。 問題を解くために、技術を改良しました。 I. The Industrial Revolution I. The Industrial Revolution In the 16th century, people began to travel back and forth from Europe to Asia by ship. European countries began to import many Asian goods. In particular, cotton fabrics made in India were popular products because they were light and beautiful. Therefore, European countries improved their technology to produce cotton fabrics similar to 印字見本

●「2.1 テキスト」について

- ・JSL 生徒に予習してきてもらうために作成しました。
- ・「歴史総合」の教科書のポイントを「やさしい日本語」でわかりやすくまとめたもので、どれか一つの教科書に拠ることは避けました。
- ・前提知識となる部分については、中学校の歴史教科書の内容も含んでいます。

●「テキスト」の記述に用いた「やさしい日本語」とは？

- ・日常の身近な話題で使われる言葉を用いる 例:「記述する」ではなく、「書く」を用いる
- ・文の構造を簡単にする だれが、何を、いつ、なぜ、どのようにしたのか、を中心に書く

●「テキスト」における英語訳の役割とほかの言語への展開

- ・「やさしい日本語」でも理解が難しい JSL 生徒のために、文章全体の英語訳がつけてあります。英語が不得手な学習者には、翻訳ソフトを利用して、母語の翻訳を渡してもいいでしょう。その場合は、英語訳をコピーして翻訳ソフトに貼り付けた方が誤訳が少なくなります。例えば、日本語→英語、英語→シンハラ語のデータは豊富にありますが、日本語→シンハラ語のデータは圧倒的に少ないため、誤訳が多くなります。
- 内容理解の確認には、「予習プリント」を使います。日本語を読むのが難しい生徒には、「予習プリント」の確認問題の答えが書かれている部分に下線などを引いて渡してもいいでしょう。

歴Ⅰ-2.2「予習プリント」	
歴Ⅰ-2.3「予習プリント_答え入り」←教師用	
「2.1 テキスト I. 産業革命」の内容理解を確認する問題 10 題を出題。	項目 れきしそうごう よしゆう さんぎょうかくめい 歴史総合 予習プリント (I) 産業革命 Industrial Revolution 工業革命 () 年 () 組 名前 () 1. インドの綿布はどんなところが人気商品でしたか。 What was popular about Indian cotton cloth? 2. イギリスで安い綿織物が大量に作れるようになった理由は何ですか。 Why is it possible to mass produce cheap cotton cloth in the UK? 印字見本

●「2.2 予習プリント」は、「2.1 テキスト」の内容理解を確認するための問題が用意されています。

答えは、年号、単語、短文で書く簡単な問題です。

- 答え合わせは、教室授業で行うことを想定しています。答え合わせの際は、「テキスト」のどの部分に書かれているのか、生徒に質問した上で、答えを言ってもらいたいでしょう。

解説

歴 I-3.1「ワークシート」 歴 I-3.2「ワークシート_答え入り」	
I 産業革命 項目 考えよう ① Q1 産業革命って、なに？ Q2 産業革命は、なぜイギリスで始まったのか。 Q3 産業革命は、社会や生活をどう変えたか。	歴史総合 I. 産業革命 ワークシート Industrial Revolution () 月 () 日 () 年 () 組 名前 (印字見本) 考えよう Q1: 産業革命って、何？ Q2: 産業革命はなぜイギリスで始まったのか？ Q3: 産業革命は、社会や生活をどう変えたか？ 【1】産業革命→現代の世界に変わるきっかけ capital それを使って会社を作る人が資本家 ← ③ capitalist 2. 工場の労働者に、働いたお金を全部はあげな not pay all the wages worker worked for () のところに残す。keep capitalist 3. 前より増えたお金 (= 資本) を使って、もっと increased capital (3) 働く人の環境が悪くなる ← ② environment bad

●「ワークシート」を使って、教室授業を進めます。

「3.1 ワークシート」は、学習者配付用です。

「3.2 ワークシート_答え入り」は、教師用です。

第Ⅴ单元「世界恐慌・ファシズム」の「ワークシート_答え入り」には、模範解答のほか、注記事項が記してあるので、参考になさってください。

●「考えよう」の役割 ← ①

この单元で考えてほしい最も基本的な課題を掲げたものです。「ワークシート」の最後に、各自が課題について理解できたことを、日本語や生徒の得意な言語でまとめる欄があります。授業担当の先生が知らない言語でも、スマホのカメラ入力翻訳ソフト(Google Lenz 等)を使えば、生徒が書いてきた内容をチェックすることができます。

●教師の役割

教師が一方向的にレクチャーする形ではなく、「考えよう」に掲げた本質的な問いに取り組ませ、意見を言わせながら、対話的な深い学びに結びつけることが肝要です。

授業の中で、教師と対話しつつ、基本事項が書き込めるように()を設けています。生徒から()内に入ることを口頭で引き出せるとよいでしょう。

●ワークシートのルビと訳語について

歴史を学習する上では重要な語句ではあっても、JSL 生徒が使用している初級レベルの日本語教科書(『みんなの日本語』など)では扱わない語(例:戦場、生産など)には、ルビと英訳をつけました。学習者が辞書で調べる負担を減らし、授業内容に集中してもらうためです。

●「5.漢字(読み)テスト」との連動

ワークシートに下線がついている語句は、「漢字読みテスト」の出題対象となっていることを示しています。

●「6.1.重要語句説明」「6.2 確認テスト」との連動

ワークシートに ☐ がついている語句は、「重要語句説明」とその確認テストの対象となっていることを示しています。

解説

歴Ⅰ-4.1「資料を読み取ろう」
歴Ⅰ.4.2「資料を読み取ろう_答え入り」

資料を読み取ろう

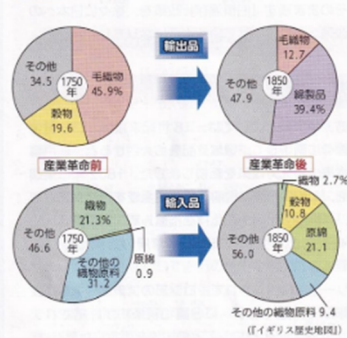
- (1) グラフとみると、次のことがわかる**項目**
(2) ここから、産業革命によって、イギリスの工業が次のように変わったことがわかる。

資料を読み取ろう！

「産業革命 Industrial Revolution」

() 年 () 月 () 日 () 年 () 組 名前 ()

資料② イギリスの輸出入の変化



グラフの漢字

印字見本

輸出品 export
1750年 毛織物 wool fabric
穀物 grain
その他 others
1850年 綿製品 cotton products
輸入品 import
1750年 織物 woven fabric
原料 raw cotton
繊維原料 textile raw materials

その他 : There are other items besides those shown in the graph, which are collectively referred to as "others".

上のグラフを見て、わかったことを次の文章の () に入れます。

(1) グラフを見ると、次のことがわかる。

1. 輸出は、産業革命前は () が多かったが、
産業革命後は () が多くなった。

●「主体的・対話的な学び」につながる教材

解説

写真・図表・地図の読み取りなどが、「主体的・対話的な学び」のキーになることが多くあるため、用意した教材です。日本語力の不十分さを補う工夫をすることで、こうした活動も可能になります。

●JSL生徒の日本語力の不十分さを補う工夫

- ・読み取りの支援—史資料の中に出てくる文字のルビと意味、英語訳などをつけました。
- ・発表への支援—読み取った内容を発表するときに、日本語の表現がわからないことがよくあります。そのため、() に読み取った語句を入れれば発表ができるようにしました。

●活発な教室活動につなげる工夫

- ・授業で使用している教科書の資料に合わせて、先生方が教材を作成することがもっとも望ましいと考えます。その際に、上記の読み取りや発表への支援をしていただければ活発な教室活動が可能になります。

本単元は、学期初めの授業に当たるため、生徒の日本語力・既有知識の把握に本教材を役立て下さい。

2.1 テキスト — 「やさしい日本語」で記述されたテキストをどの程度音読できるか。【読む力】

2.2 予習プリント

【読む力】【書く力】

- ・内容が理解できているか。
- ・テキストのどの部分を見れば(読めば)、解答することができるか、生徒がわかっているか。
- ・どの程度、日本語を書くことができるのか

3.1 ワークシート 4.1 資料を読み取ろう

【書く力】【話す力】

- ・書き取ったことをもとに発表することができるか

本教材 8 頁「2.1 学期の最初の時期の授業」をご参照ください。

歴Ⅰ-5「漢字テスト」

印字見本 1

歴史総合 漢字テスト | 産業革命

() 月 () 日 () 年 () 組 名前 ()

1. 鉄道や車を使う。
railroad car use
2. 太陽の動きと天気で決める。
the sun weather decide
3. インドの綿織物は、軽くて、美しい。もっと安く作りたい。
light beautiful cheap

印字見本 2

歴史総合 漢字テスト | 産業革命 解答

() 月 () 日 () 年 () 組 名前 ()

1. 鉄道や車を使う。
てつどう くるま つかう
railroad car use
2. 太陽の動きと天気で決める。
たいよう の ぶん きてん き
the sun weather decide
3. インドの綿織物は、軽くて、美しい。もっと安く作りたい。
かる うつく やす
light beautiful cheap

解説

●漢字の定着を図るための「漢字(読み)テスト」

漢字の読み書きができることは教科の学習には非常に重要です。JSL生徒は、日常生活で使われる漢字は、日本語教科書(『みんなの日本語』など)で学びますが、教科学習の漢字は、日本語教科書では習わないことが多く、しかも、日常生活では使用頻度が低いいため、定着が困難です。

漢字の定着には、教科学習の文脈の中で漢字や語句の「意味」「読み」「形」を結びつけて覚えるのが効果的です。

●「漢字(読み)テスト」の対象となる語句

本教材の「3-1.ワークシート」の下線部分の語句です。

●漢字学習の方法

①授業の終わりに生徒に「漢字クイズ解答(印字見本2)」を渡す。

紙の節約のため、また、以下の②がやりやすいよう、A4サイズ1枚にテスト用(印字見本1)と解答(印字見本2)を印刷したので、切り離さず両方渡してもよい。

②生徒には、「漢字クイズ解答」をスマホに写真で取り込み、通学や空き時間に「見て覚える」よう促す。

③「鉄道:てつどう」と読みだけを覚えるのではなく、テストの対象となっていない漢字にもルビを付けたので、文の意味も自分で調べた上で覚えることを勧める。

●テスト実施

「見本1」を印刷して、次の授業の初めに小テストとして行う。

●漢字解答のルビ振りの注意

・ルビは単漢字ごとに(「文字単位」で)振る。(漢字になじみがない生徒は「^{れきし}歴史」を「^{れきし}歴史」と書く間違いも生じます)

・生徒はルビを読んで学習します。本教材を参考に、先生ご自身が漢字テストを作成される場合は、ルビのポイントを大きくすると、濁点の有無、拗音・撥音等小さい文字の判別がしやすくなります。

歴Ⅰ-6.1「重要語句説明」

重要語句説明 産業革命 industrial revolution			印字見本
No.	語句	説明	
1	資本 Capital 资本	企業が生産をするために必要なお金。または、工場、機械などの生産設備。 Money required for a company to produce. Or production facilities, such as factories, machinery, etc. 一个公司生产所需的资金。或生产设施，如工厂、机器等。	
2	植民地 Colonies	他の国から来た人たちが、その地域で、政治や経済などいろいろな面で支配している場所。たとえば、強い国が必要なものをその国で作らせたり、強い国の工業製品をその国で売ったりして、利用している状態。 A place where people from another country dominate the region in many ways, including politics and economics. A situation in which a strong country is taken advantage of, for example, by having	

●「重要語句」とは？

生徒が意味を理解することが必要な歴史用語のこと。日本語、英語、中国語で説明文を作成しました。

●「重要語句説明」の使用言語

- ・「やさしい日本語」
- ・英語版・中国語版

歴史的事項の説明は正確さを要することから、「やさしい日本語」では対応が難しいため。

●「重要語句説明」の使い方

- ①授業で重要語句が出てくるたびに意味の確認に使うことを想定しています。
← 歴史用語は授業以外の生活では使用頻度が低く、授業の中で、耳で聞くだけでは意味がすぐに思い出せないこともよくあります。以前の単元で取り上げた「重要語句」も、繰り返し載せました。
- ③定期考査の機会に、それまでに学んだ「重要語句」の理解をまとめてチェックすることもできます。
- ④授業で使用する Microsoft PowerPoint 等のスライド資料に加えておくとも便利です。

歴 I-6.2「確認テスト」

重要語句を覚えたか、説明ができるか、教師・生徒が確認できるよう、「確認テスト」を3種類用意しました。

かくにん さんぎょうかくめい
確認テスト(1) I 産業革命

印字見本

どの言葉の説明ですか。2頁の□から正しい言葉を選んで、その記号(ア～カ)を答えの欄に書きなさい。

	説明	答え
I	きぎょう せいさん ひつよう かね こうじよう きかい 企業が生産をするために必要なお金。または、工場、機械な どの生産設備。 Money required for a company to produce. Or production facilities, such as factories, machinery, etc. 一个公司生产所需的资金。或生产设施，如工厂、机器等。	
	hoka kuni ki hito chigai seiiji keigai 他の国から来た人たちが、その地域で、政治や経済などいう つま くに ひつよう 国々が必要かま。	

どのことばの説明ですか。下から正しいことばを選んで、その記号(ア～カ)を答えの欄に書きなさい。

ア)階級 イ)資本 ウ)資本家 エ)資本主義 オ)社会主義 カ)植民地

かくにん さんぎょうかくめい
確認テスト(2) I 産業革命

どのことばの説明ですか。正しいことばを答えの欄に書きなさい。

	説明	答え
I	きぎょう せいさん ひつよう かね こうじよう きかい 企業が生産をするために必要なお金。または、工場、機械な どの生産設備。 Money required for a company to produce. Or production facilities, such as factories, machinery, etc. 一个公司生产所需的资金。或生产设施，如工厂、机器等。	

確認テスト(3) I 産業革命

	語句	どんな意味か、説明を書きなさい。
I	し ほん 資本 Capital し ほん 資本	

解説

確認テスト(1)

- ・日本語初級者向け
- ・説明を読んで該当する語の記号(ア、イ、ウなど)を書く形式。
- ・カタカナは、自分の名前以外読めない、書けないことが多いため、カタカナに触れる機会が少しでも増えるよう、記号は、a,b,c などではなく、カタカナにしました。

確認テスト(2)

- ・日本語中級者向け
- ・説明を読んで、該当する重要語句を書く形式。

確認テスト(3)

- ・日本語上級者向け
- ・重要語句を見て、その説明を書く形式。
- ・生徒の母語で書いてもよい。ただし、教師が内容をチェックする場合は、翻訳ソフトに付ける必要がある。

Ⅰ 産業革命 を学ぶにあたって

1. 産業革命の扱いの範囲

教科書によって、この単元で第二次産業革命までまとめて学ぶ構成になっているものもありますが、ここでは、最初のイギリスの産業革命の開始に限定しました。

内容で取り上げる事項は、各社の教科書を参照し、どの教科書にも記述があることだけ取り上げました。一部の詳しい教科書にだけある記述は省いています。

2. Ⅰ 学期の最初の時期の授業

最初に扱う教材は、できるだけ多くの生徒が理解できるように日本語も内容もやさしく作りました。Ⅰ 学期の間は、生徒たちの日本語力の様子を見ながらの授業になると思います。

「やさしい日本語版テキスト」を生徒に読ませる（読みの力）わかったことを発表させる（話す力）記入したワークシートを確認する（書く力）など、生徒の現状をつかんでください。

必要がなければ漢字のルビを取る、漢字クイズのレベルを上げるなど、生徒に合わせてプリントを手直しして、授業を調整してください。

3. 既有知識の違い

世界史に関する勉強を母国でしてきた生徒としていない生徒、中学校の歴史がわからなかった生徒など、状況はさまざまです。「やさしい日本語版テキスト」を授業前に配付して宿題として「予習プリント」に取り組むようにして、生徒たちが一定の同じ知識をもって授業に参加できるようにしておくことが有効です。

「やさしい日本語版」で読み取れなくて、かつ英語を学んでいない生徒は、英語版からスマホのカメラ入力機械翻訳で読み取る方法を早いうちに練習させてください。

4. 「資料を読み取ろう」の活用

日本語が不十分だと、どうしても先生が説明し、その話を理解することに生徒たちも集中して、アウトプットの活動が不足しがちです。歴史総合の時間にわかったことや意見を発表するのは、生徒にも負担が大きい活動ですが、ワークシートにたくさんの補助を入れていますので、活用して、ぜひ生徒たちがたくさん発言できる授業を行ってください。